【日本医科大学付属病院　がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： NHL-138

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応
非ホジキンリンパ腫	A-CHP療法	21日間	6～8コース	□ 進行/再発 □ 術後補助化学療法 □ 術前補助化学療法 □ 放射線併用化学療法 □ その他

催吐リスク
高

根拠
Lancet. 2019; 393: 229-240.

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
①	パロノセトロン	0.75mg	点滴静注	5分	↓																											
②	ドキソルビシン 生理食塩液	50mg/㎡ 100mL	点滴静注	10分	↓																											
③	エンドキサン 生理食塩液	750mg/㎡ 250mL	点滴静注	60分	↓																											
④	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																											
⑤	アドセトリス 生理食塩液	1.8㎎/㎏ 100/250mL	点滴静注	30分	↓																											
	アドセトリス希釈液量　30≦Bw≦85㎏m⇒100mL　Bw＞85㎏⇒250mL																															
⑥	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																											
⑦	プレドニン錠	100㎎	内服		↓	↓	↓	↓	↓																							

＜注意事項/備考＞

✓ DXR：アントラサイクリン系薬剤を使用した前治療歴確認、累積投与量500㎎/㎡以上で心筋障害発生リスク↑
✓ 治療開始前には心エコー検査
✓ CPA：十分な水分の摂取と頻回な排尿を心がける
✓ 末梢神経障害　Grade2,3の場合→休薬、Grade1に回復後アドセトリス1.2㎎/㎏に減量して再開
✓ アレルギー予防として点滴開始と同時にブルフェン・ポララミン内服